

文教委員会

取り扱う事項
●教育委員会にかかわる事項



 小野 泰弘(4期) 自民 総社市	 小田 春人(5期) 自民 井原市・小田郡	 三村 峰夫(6期) 自民 新見市	 渡辺 吉幸(1期) 自民 勝田郡	 西岡 聖貴(2期) 自民 赤磐市
 森脇 久紀(2期) 共産 岡山市北区・加賀郡	 高橋 英士(5期) 公明 倉敷市・都窪郡	 木下 素典(1期) 民衆 津山市・吉田郡	 高橋 戒隆(3期) 自民 倉敷市・都窪郡	

農林水産委員会

取り扱う事項
●農林水産部にかかわる事項
●海区漁業調整委員会にかかわる事項
●内水面漁場管理委員会にかかわる事項



 浅野 實(1期) 自民 真庭市・真庭郡	 佐藤 真治(3期) 自民 岡山市南区	 井元 乾一郎(3期) 自民 津山市・吉田郡	 太田 正孝(1期) 自民 岡山市北区・加賀郡	 神宝 謙一(2期) 自民 瀬戸内市
 佐古 信五(7期) 無所属 倉敷市・都窪郡	 岡田 幹司(1期) 民衆 岡山市北区・加賀郡	 鈴木 一茂(4期) 民衆 倉敷市・都窪郡	 中塚 周一(1期) 自民 倉敷市・都窪郡	

生活環境保健福祉委員会

取り扱う事項
●生活環境部にかかわる事項
●保健福祉部にかかわる事項



 岡本 泰介(1期) 自民 美作市・英田郡	 蜂谷 弘美(2期) 自民 岡山市北区・加賀郡	 小田 圭一(4期) 自民 倉敷市・都窪郡	 江本 公一(1期) 自民 総社市	 小倉 弘行(2期) 自民 岡山市中区
 赤坂 てる子(2期) 共産 倉敷市・都窪郡	 景山 貢明(4期) 公明 岡山市南区	 一井 暁子(1期) 民衆 岡山市中区	 三原 誠介(3期) 民衆 倉敷市・都窪郡	 池本 敏朗(1期) 自民 備前市・和気郡

県議会議員と各委員会

議員定数 **56人** (欠員1人)

行財政改革・道州制等特別委員会

取扱い事項
●行財政改革に関する調査
●道州制に関する調査
●新おやかま夢づくりプランに関する調査

井元乾一郎(委員長)・一井暁子(副委員長)・千田博通・波多洋治・小倉弘行・池本敏朗・青野高陽・長瀬泰志・増川英一・森脇久紀・福田通雅

地域振興・観光・金融・雇用対策特別委員会

取扱い事項
●中山間地域の振興に関する調査
●「観光立県おやかま」の推進に関する調査
●広域交通網の整備に関する調査
●金融・雇用対策に関する調査

加藤浩久(委員長)・岡本泰介(副委員長)・河本勉・内山登・渡辺英気・佐藤真治・西岡聖貴・小林健伸・高原俊彦・吉田政司・佐古信五

文化振興・環境対策等特別委員会

取扱い事項
●国民文化祭に関する調査
●環境対策に関する調査
(1)地球温暖化対策
(2)循環型社会形成推進対策
(3)見島湖の環境保全対策
●スポーツの振興に関する調査

蜂谷弘美(委員長)・中塚周一(副委員長)・岡崎豊・伊藤文夫・池田道孝・蓮岡靖之・久徳大輔・木下素典・高橋英士(欠員1人)

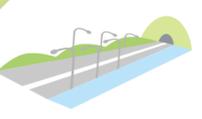
子ども応援特別委員会

取扱い事項
●子育て支援策に関する調査
●青少年の健全育成に関する調査
●家庭環境対策に関する調査

遠藤康洋(委員長)・景山貢明(副委員長)・三村峰夫・天野学・高橋戒隆・神宝謙一・江本公一・三原誠介・横田えつこ・赤坂てる子

土木委員会

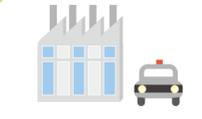
取り扱う事項
●土木部にかかわる事項
●収用委員会にかかわる事項



 遠藤 康洋(2期) 自民 倉敷市・都窪郡	 渡辺 英気(4期) 自民 倉敷市・都窪郡	 天野 学(6期) 自民 笠岡市	 小林 健伸(1期) 自民 岡山市東区	 久徳 大輔(3期) 自民 高梁市
 福田 通雅(4期) 無所属 岡山市中区	 吉田 政司(3期) 公明 岡山市中区	 住吉 良久(4期) 民衆 玉野市	 青野 高陽(1期) 自民 久米郡	

産業労働警察委員会

取り扱う事項
●産業労働部にかかわる事項
●公安委員会にかかわる事項
●労働委員会にかかわる事項



 岡崎 豊(4期) 自民 岡山市東区	 古山 泰生(6期) 自民 浅口市・浅口郡	 千田 博通(7期) 自民 倉敷市・都窪郡	 谷口 圭三(1期) 自民 津山市・吉田郡	 波多 洋治(2期) 自民 岡山市北区・加賀郡
 増川 英一(2期) 公明 岡山市北区・加賀郡	 横田 えつこ(1期) 民衆 岡山市北区・加賀郡	 長瀬 泰志(4期) 民衆 倉敷市・都窪郡	 内山 登(4期) 自民 備前市・和気郡	

総務委員会

取り扱う事項
●知事室にかかわる事項
●総務部にかかわる事項
●企画振興部にかかわる事項
●出納局にかかわる事項
●企業局にかかわる事項
●選挙管理委員会にかかわる事項

●人事委員会にかかわる事項
●監査委員にかかわる事項
●他の常任委員会が取り扱わない事項について

議員定数 **56人** (欠員1人)

 池田 道孝(3期) 自民 井原市・小田郡	 河本 勉(4期) 自民 岡山市北区・加賀郡	 戸室 敦雄(7期) 自民 津山市・吉田郡	 山田 総一郎(4期) 公明 倉敷市・都窪郡	 伊藤 文夫(3期) 自民 笠岡市
--	---	--	---	--

 武田 英夫(5期) 共産 岡山市東区	 高原 俊彦(1期) 民衆 岡山市北区・加賀郡	 加藤 浩久(2期) 自民 玉野市	 蓮岡 靖之(3期) 自民 倉敷市・都窪郡
--	--	--	--

議会運営委員会

取扱い事項
●議会の運営に関する事項
●議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項
●議長との諮問に関する事項

河本勉(委員長)・渡辺英気(副委員長)・戸室敦雄・千田博通・三村峰夫・天野学・古山泰生・池田道孝・住吉良久・長瀬泰志・景山貢明

決算特別委員会

取扱い事項
●前年度の一般会計、特別会計及び企業会計の決算状況に関する調査
●事業成果に関する調査

住吉良久(委員長)・浅野實(副委員長)・戸室敦雄・古山泰生・渡辺吉幸・谷口圭三・太田正孝・岡田幹司・山田総一郎・武田英夫

監査委員

小野泰弘・鈴木一茂

経済・雇用対策について

A 派遣切り等の雇用不安とミスマッチの解消

Q 国の交付金による「つ」の基金を中心に新たな雇用機会を創出する各種事業が実施されるが現在の進捗状況と今後の取り組みについて伺いたい。

また、働きたい分野と働いて欲しい分野とがあるが、働いて欲しい分野の人材シフトなど雇用のミスマッチの解消に努力頂きたい。

また、「ふるさと雇用再生特別事業」において、地域の特徴やニーズをふまえた事業を創出することとしており、安定的な魅力ある雇用機会の提供に努めたい。

(知事答弁)

景気・雇用対策について

Q 21世紀型の景気刺激戦略

A 景気・雇用対策について

Q 県下の経済雇用情勢は厳しさを増しているが、内需拡大は社会資本の充実を通じても効果が出るのではないかと、道路や河川整備など社会資本の充実を前倒して積極的に投資することで雇用を促進し、景気を刺激することが可能と考えるか。

また、県立学校耐震化は子どもたちの命の問題であり、雇用景気への影響も考慮し、この際前倒しして積極的に推進すべきと考えるか。

Q 社会資本充実のための投資は内需拡大の面で有効な施策とされており、21年度予算においても、総額567億円の公共事業関係予算を計上している。執行に当たっては効果が一刻も早く地域経済へ波及するよう努めるとともに、各種施策を迅速かつ効果的に展開して「日でも早くこの厳しい雇用状況から脱却できるよう全力で取り組んでまいります。

(知事答弁)

県立学校耐震化は重要なことと考えており、21年1月補正予算で前倒しして予算を確保するなど、重点的に推進している。今後とも県立学校の耐震化に力を入れるとともに、小中学校の耐震化が促進されるよう働きかけてまいります。

(教育長答弁)

「産業・交流の岡山」の創造について

Q 中小企業を巡る状況は厳しさを増している。倒産も一件でも防ぐことができるよう資金繰り対策に万全を期さなくてはならない。県の中企業向け融資制度の拡充等の支援策が必要と考えるか。

また、緊急経済雇用対策として措置された公共事業等の効果を県内企業に速やかに波及させるため、県内業者への優先発注や県内資材の優先使用を強化するとともに、国や市町村へも同様の対応を働きかける必要があるか。

Q 21年度には、安定対策資金の売上高や利益の減少率等の要件を大幅に緩和した経済変動対策資金を創設することとして、小規模企業支援資金についても償還期間を延長するなど、中小企業の資金繰りを支援することとして、また、21年1月補正予算の効果が一刻も早く地域経済へ波及するよう、早期発注に努めるとともに県内業者への優先発注や県内資材の優先使用を更に徹底するよう指示したところである。市町村に対しても、改めて県内資材の優先使用の徹底を働きかけるとともに、国に対しても県内業者の受注機会の確保に配慮するよう働きかけてまいります。

(知事答弁)

県議会を振り返る

2月定例会

県民の代表機関であり、県政における最終的な意思決定機関である岡山県議会。具体的にとどのように運営されているか、2月定例会を振り返ってみましょう。

2月定例会が、2月23日から会期22日間の会期中開かれ、諸議案の審議を終えて3月16日に閉会しました。

この議会に知事から提出された議案は、総額6千618億円の平成21年度一般会計予算など予算案40件、事件案件47件、条例案31件、人事案件4件の計122件で、議会提出の議案は7件でした。

2月26日及び27日には代表質問が行われ、天野学議員(自由民主党)、鈴木茂議員(民主県民クラブ)、吉田政司議員(公明党)の3名の議員が県行財政上の諸課題について各会派を代表して質問を行ったほか、3月3日からは4日間にわたり、25名の議員が一般質問を行いました。

代表質問から

中小企業の支援

天野学 議員 (自由民主党)

21年度には、安定対策資金の売上高や利益の減少率等の要件を大幅に緩和した経済変動対策資金を創設することとして、小規模企業支援資金についても償還期間を延長するなど、中小企業の資金繰りを支援することとして、また、21年1月補正予算の効果が一刻も早く地域経済へ波及するよう、早期発注に努めるとともに県内業者への優先発注や県内資材の優先使用を更に徹底するよう指示したところである。市町村に対しても、改めて県内資材の優先使用の徹底を働きかけるとともに、国に対しても県内業者の受注機会の確保に配慮するよう働きかけてまいります。

(知事答弁)

解説

紙面の都合上2人問以内で要旨を掲載しています。

会派省略
自民 ●自由民主党岡山県議団
民衆 ●民主・県民クラブ
公明 ●公明党岡山県議団
共産 ●日本共産党岡山県議団

2月定例会 議決結果

予算案	40件可決(40件中)	条例案	31件可決(31件中)
事件案件	47件可決(47件中)	人事案件	4件同意(4件中)
		発議案	5件可決(7件中)

3月6日

景山貢明	岡田幹司	谷口圭三	久徳大輔	加藤浩久	蓮岡靖之
(公明)	(民衆)	(自民)	(自民)	(自民)	(自民)

3月5日

横田えつこ	小田圭一	一井暁子	岡本泰介	波多洋治	高橋英士
(民衆)	(自民)	(自民)	(自民)	(自民)	(公明)

3月4日

太田正孝	神宝謙一	井元乾一郎	三原誠介	江本公一	小林健伸
(自民)	(自民)	(自民)	(民衆)	(自民)	(自民)

3月3日

佐藤真治	池田道孝	浅野實	小倉弘行	森脇久紀	中塚周一
(自民)	(自民)	(自民)	(自民)	(共産)	(自民)

